

くよみ通信

国見ヶ丘

吉成

南吉成

No.08・2019/07/01

サブ活動日を 第一木曜日にしたい

5月30日、吉成市民センターに、木村、吉田がユニフォームの件で集まりました。市民センターの伊藤さんから、前回出された今後のスケジュールを見せられ、考えさせられるものがありました。

というのは、月一回の定期活動だけでは、青陵の森の小冊子を制作するだけの、材料集めができそうもないと、気付いたからです。

相談した結果、サブ活動日が必要だという結論に達し、独断でしたが、第一木曜日に決定し、



↑・異動の教頭先生と↓・名前の分からない白い花

すぐに会員の皆様にお知らせした次第です。改めて、ご了解をお願いいたします。

新任の教頭先生と 文化祭への出展を要望

6月6日、急遽持たれたサブ活動日でしたが、多数参加いただけました。

青陵中等教育学校の山田先生と、新しく赴任された渡部健一教頭先生を囲んで、校内の一室で会議をしました。今後の予定と、ユニフォームの件、文化祭へのパネル出展の要望です。

文化祭の件は、その後、すぐに回答があり、文化祭ではなく、売店側（PTA会議室の真向かい）に、常設の展示ができることになりました。くよみの会の活動を、保護者に伝えるチャンスになりそうです。会議後、青陵の森の観察会を実施しました。

貝ヶ森橋まで 梅田川を遡って散策

6月20日、「せせらぎ緑道歩き」が行われました。桧山さんの案内で、貝ヶ森から梅田川を青陵の森まで遡りました。

前日、雨が降り足元が少々悪かったのですが、「梅田川せせらぎ緑道を考える」会員の皆さんが、道を整備されているようで、歩き易くなっていました。



↑・左は梅田川。右上はホタルブクロ、右下はスイカズラ。(写真、戸川) →フウロウ

貝ヶ森橋までの間、小鳥のさえずりや川のせせらぎを聞きながら、いろいろな植物と触れることができました。

私自身、身近な自然に触れる体験が少なくなっている中、子供の頃の里山体験を思い出し、楽しい時間を過ごしました。

当日に、見つけられた植物の名前をメモしてみました。
タムラソウ、コウヤボウキ、

ミズキ、ナツハゼ、ムベ、ヤブムラサキ、ヒヨドリバナ、クサギ、ホタルブクロ、スイカズラ、フタリシズカ、キチジョウソウ、マムシグサ、ハナイカダ、イヌシデ等。
(この項、池上)

今後の活動予定

7/4(木)

「青陵の森、観察・清掃」

- 集合 10:00 青陵の森前グラウンド
- 会員のみ参加可能。

7/18(木)

「サークル体験」

- 集合 10:00 西側バスプール前
- 一般公募（先着 10 名）。
- 持ち物／動き易い服装、歩き易い靴、飲み物、雨具、300 円（保険料）

以後の活動が予定されました。

- 8/1(木) 青陵の森、観察・清掃
- 8/15(検討中)(木) 文化祭の展示準備
- 9/5(木) 中山街道歩きⅡ
- 9/19(木) 芋沢街道歩きⅡ
- 9/28(土) ●公開講座「臨濟院にまつわる地域の歴史」(講話)
- 10/5(土) ●現地勉強会「臨濟院」
- 10/17(木) 青陵の森、観察・清掃
- 10/31(木) ●青陵の森、学習会
- 11/7(木) 青陵の森、観察・清掃
- 11/21(木) ●権現森、学習会
- 12/5(木) 発表会準備
- 12/19(木) 発表会準備
- 12/21(土) ●フォーラム(事業成果)

※●は、市民センターとの連携イベント